

【後期】就労支援員養成研修

【講義と演習③】就労支援の実施方法 I

本日の進行

- ・演習 就労相談ロールプレイ(支援者役と相談者役とに分れて進める。)
- ・講義 キャリアコンサルティングの考え方と実際

(スライド1)

練馬区大泉総合福祉事務所
就労支援専門員 田中 康雄

演習

◆進め方

- ①1グループは同じ机の3人のメンバーで構成
- ②2人一組となり、支援員、相談者役のロールプレイを行う(7分間)。

扱う事例: 1回目はケース1、 2回目はケース2、

3回目はケース3～4の中から1事例を選択する。

・もう一人のメンバーはロールプレイを観察する。

(講師より相談のポイント解説、3分間)

- ③グループ内でロールプレイの後ふりかえり、よかつた点、改善したい点を討議する(3分間)。

- ④メンバー相互に役割を交代してロールプレイを行う(全部で3事例)。

- ⑤グループ発表(時間あれば)

・全体のまとめ(講師より)

(スライド2)

(注)ロールプレイに利用する事例

- 事例

ケース1 何らかの精神疾患を抱えていることが疑われるが、自身に病識がない者。

ケース2 就労意欲が低く、就職活動に前向きに取り組むことが出来ない者。

(スライド3)

- ・ケース3 就労経験が短く、仕事の方向性に悩む若者
 - ・ケース4 子育てしながら就労を希望する母子家庭の母
 - ・ケース5 転職が多く増収し安定した仕事を希望する者
- (スライド4)

利用する情報(リーフレットやパンフレット)

- ①ハローワークの利用案内
- ②ハローワークインターネット情報の検索方法や具体的な求人情報
- ③地元の求人情報(新聞折り込み求人等)
- ④若者サポートステーション
- ⑤ハローワーク・マザーズコーナー
- ⑥求職者支援訓練等職業訓練情報
- ⑦労働局作成の地元有効求人倍率、求人状況
- ⑧障害を有する方への情報(就労サポート工房、就労促進協会等)
- ⑨労働相談ホットライン

(スライド5)

- ・グループ発表
- ・全体まとめ

(スライド6)